

主催 豊田市・とよた日本語学習支援システム

平成22年度 第2回とよた日本語能力判定

対象者判定テスト研修会 受講者募集中!

日時：平成22年8月17日（火）13:00～15:00

場所：豊田市役所 南庁舎4階<団体会議室>

対象：20歳以上で、下記①②の2つに該当する方 ***定員10名**

①本システムが運営支援する日本語教室に3回以上参加したことがある、またはそれ相当の経験がある方

②研修会修了後、本システムの「対象者判定テスト」として活動意思のある方

※上記の条件の詳細についてはお問い合わせください



ある日の日本語ボランティア教室での会話…

(Aさん：ボランティア1年目／Bさん：ボランティア10年目)

A：Bさん、新しく入った学習者Cさんの日本語レベルってどのくらいですか？

B：えーっと、たしか中級クラスだったから、けっこうできると思うよ。

A：(けっこう...?)

B：テキストの35課までは勉強したって言ってたけど。

A：(35課までって...?)

B：そういえば前に「日本語能力試験」を受けたら、3級合格まであと少しだったって言ってたかな。

A：(3級まであと少しって...?)

B：あ、でも中級クラスの先生が「テストはいつも満点なんだけど、おしゃべりしていると、ときどき意味がわからないし、質問しても答えてくれないことがあるんですよ」って言ってたわ。

A：(え!?それってどういうこと...?)

ある外国人が、日本語でどのくらいコミュニケーションがとれるのかって、把握するのは本当に難しいですね。平成20年度より豊田市がすすめる「とよた日本語学習支援システム」では、外国人住民の日本語によるコミュニケーション能力を測るものの一つとして、《とよた日本語能力判定》を開発しました。上記の日程で、この判定方法について学ぶ研修会を開催しますので、ご興味のある方はぜひご参加ください!

<FAQ>

Q. 「とよた日本語能力判定」ってなんですか？

A. 対面式のインタビューと筆記試験によって、その人が日本語で“何ができるか”を「聞く」「話す」「読む」「書く」の4つに分け、それぞれをレベル0（未学習段階）～レベル6（熟達段階）の7段階で判定します。外国人にとっては、現時点での日本語能力が把握でき、今後の学習方法や学習内容の決定等に役立ちます。また、外国人と接する日本人にとっては、彼らとのコミュニケーションや日本語学習支援のあり方を考える際の参考になります。

Q. 「対象者判定テスト」って何をする人ですか？

A. 本システムでは、新しい日本語教室の開設を支援する際に、あらかじめ日本語学習を希望する外国人の日本語能力レベルを判定し、その結果に応じてクラス分けを行います。このとき、外国人の日本語能力レベルが支援対象者（＝レベル0・1）かそうでない（＝レベル2以上）かを判定するテストを「対象者判定テスト」と呼んでいます。

Q. 講座終了後は、何をするんですか？

A. 修了者は、豊田市と本システムが管理する「とよた日本語能力判定対象者判定テストリスト」に登録されます。この中から、判定依頼に応じて必要な人数に活動していただきます。

Q. 対象者判定テストの待遇はどうなっていますか？

A. 本システム既定の金額×判定を行った人数＋交通費（豊田市外）をお支払いします。

※以上は、今回の講座においての回答となります。次回以降変更の可能性があります。
その他について、詳しくは担当者にお問い合わせください。

【担当】とよた日本語学習支援システム 土井佳彦（どいよしひこ）

TEL 090-5869-1466 / e-mail toyota-j@ecis.nagoya-u.ac.jp

参加申込み

参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③住所、④連絡先、⑤本システムへの参加経験の有無を明記のうえ、下記宛先まで FAX または e-mail にてご連絡ください。

※講座受講前に「とよた日本語学習支援ガイドライン」第11章（とよた日本語能力判定）をご一読いただくと、講座の内容が理解しやすくなります。ガイドラインは、下記 URL よりダウンロードしていただけます。

ガイドライン → <http://www.toyota-j.com/media.php>

氏名		所属		住所	市・町
連絡先	TEL	e-mail		参加経験	有・無

<宛先> とよた日本語学習支援システム事務局

FAX (052) 789-4700 / e-mail otoiwase@toyota-j.com